

2020年12月期 第2四半期決算説明会



静岡ガス株式会社

TSE:9543

2020年8月7日

目次

I.	第2四半期決算の概要	… 3
II.	年間の見通し	… 8
III.	トピックス	… 14
IV.	参考資料	… 19

注意

- 本情報は、2020年8月7日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
 - 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。
-

I. 第2四半期決算の概要

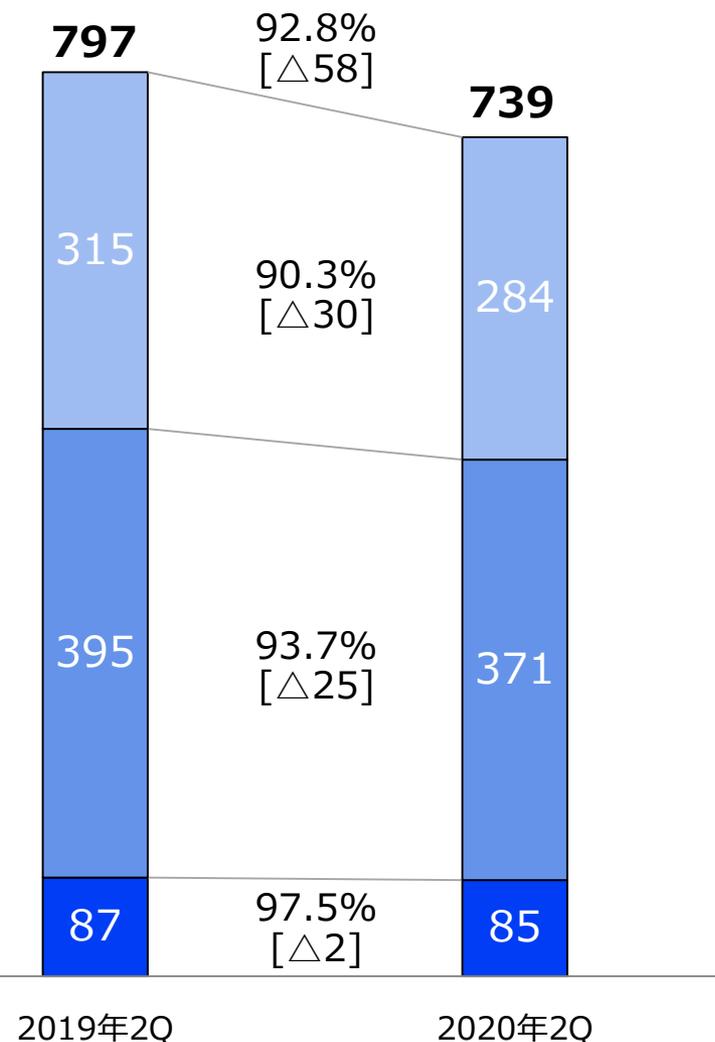
決算のポイント

◎ 2020年2Q決算：減収減益

- ガス販売量は7.2%減少
→ 新型コロナウイルス感染症の影響等により減少
- 売上高はガス販売量の減少とガス販売単価の下方修正により14.5%減少
営業利益はスライドタイムラグの影響と配船調整引当金の計上により60.3%減少

	2019年2Q	2020年2Q	増減	前期比 (%)
●ガス販売量 個別 (百万m ³)	797	739	△58	92.8
卸売	315	284	△30	90.3
大口	395	371	△25	93.7
小口	87	85	△2	97.5
●売上高 (億円)	779	666	△113	85.5
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	49	33	△15	67.7
営業利益 (億円)	70	27	△42	39.7
スライドタイムラグ	+21	△5	△26	—

ガス販売量実績 個別



単位：百万m³(45MJ)
 * []内は、販売量増減（百万m³）を表示
 * 百万m³未満四捨五入

卸売 ・卸先の需要変動による販売量減 [△30]

大口 ・2020年新規お客さまの開拓 [+1]
 ・2019年新規お客さまの通年稼働 [+1]
 ・需要変動による販売量減 [△27]

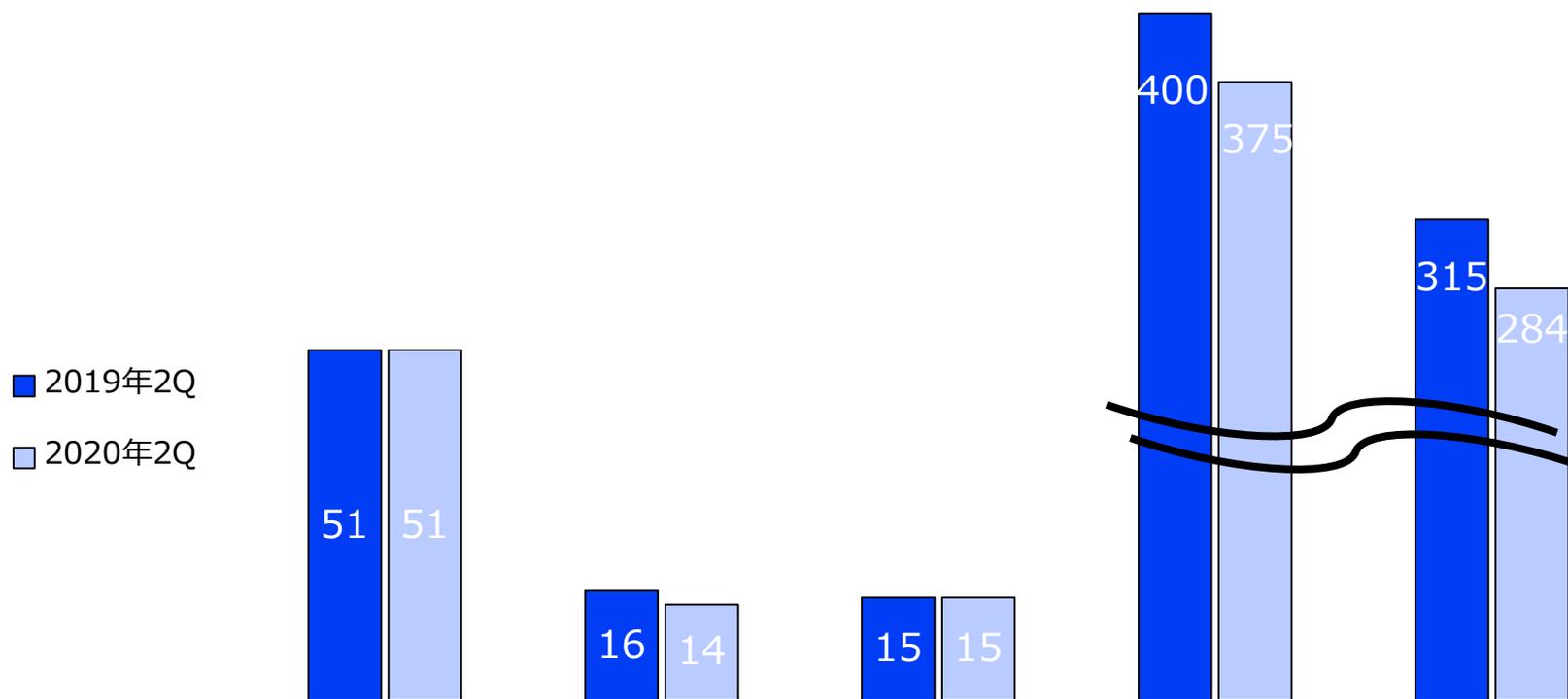
小口 ・業務用の販売量減 [△3]
 ・家庭用の販売量増 [+1]

ガス販売量実績 個別（用途別）

単位：百万m³(45MJ)

*[]内は、販売量増減（百万m³）を表示

*百万m³未満四捨五入

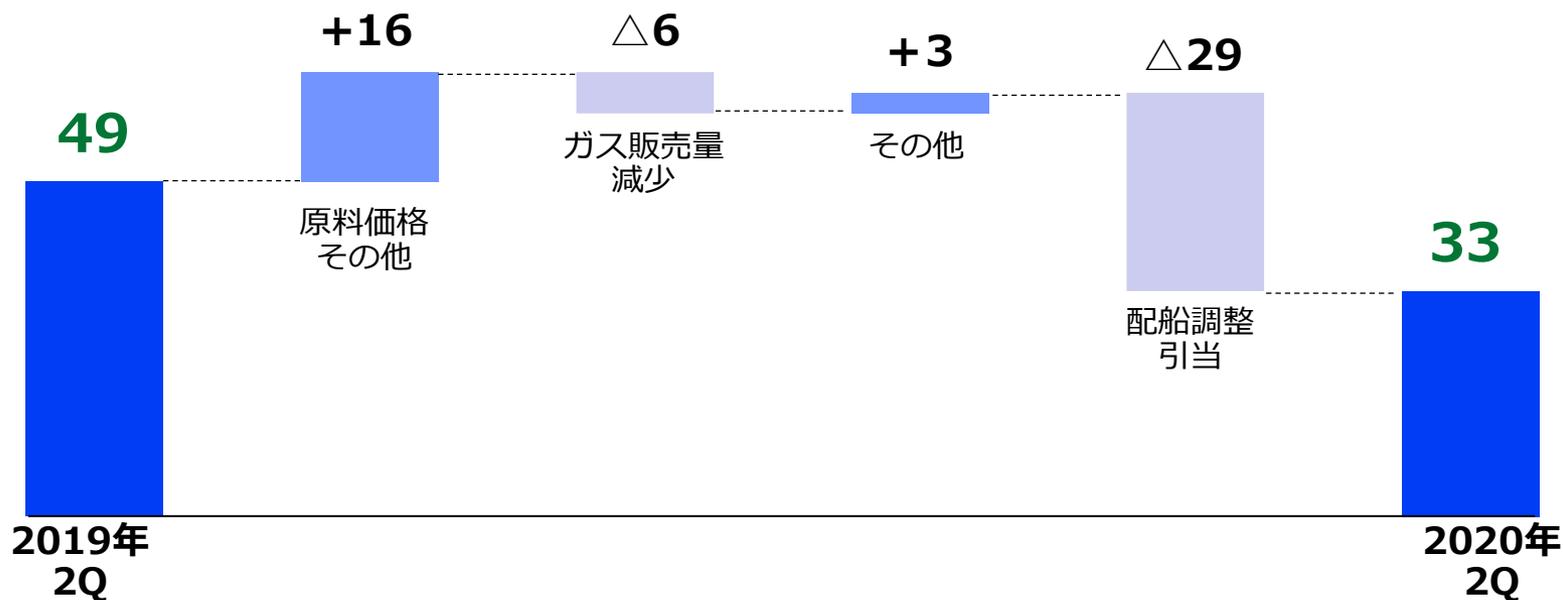


	家庭用	商業用	医療・公用	工業用	卸用
対2019年比	101.3% [+0.6]	89.3% [△1.7]	94.8% [△0.8]	93.7% [△25.3]	90.3% [△30.4]

営業利益の分析（対2019年2Q）

単位：億円
*億円未満切捨て

	2019年2Q	2020年2Q	増減
補正後営業利益	49	33	△15
営業利益	70	27	△42
スライドタイムラグ	+21	△5	△26



Ⅱ. 年間の見通し

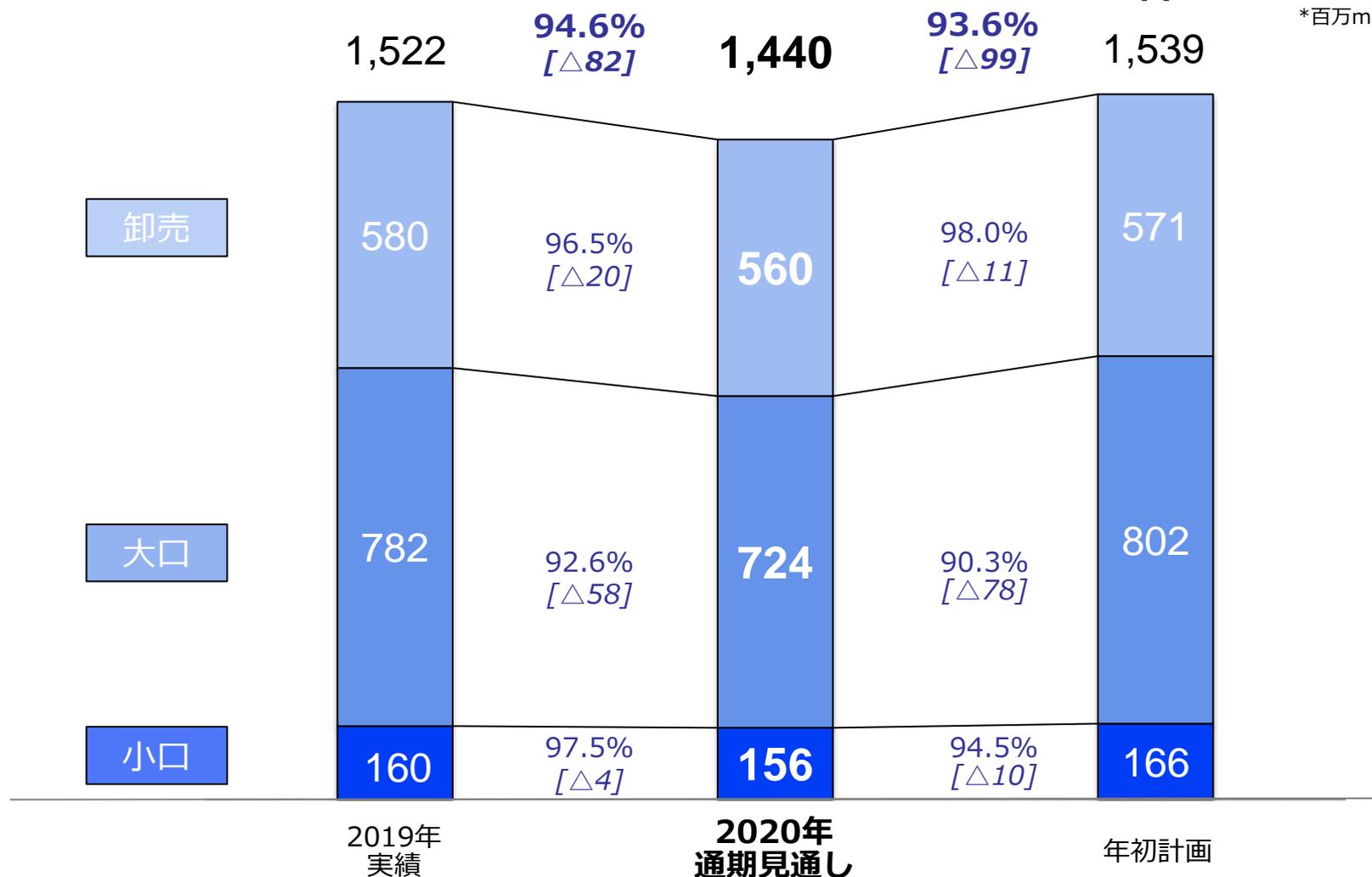
ガス販売量見通し 個別



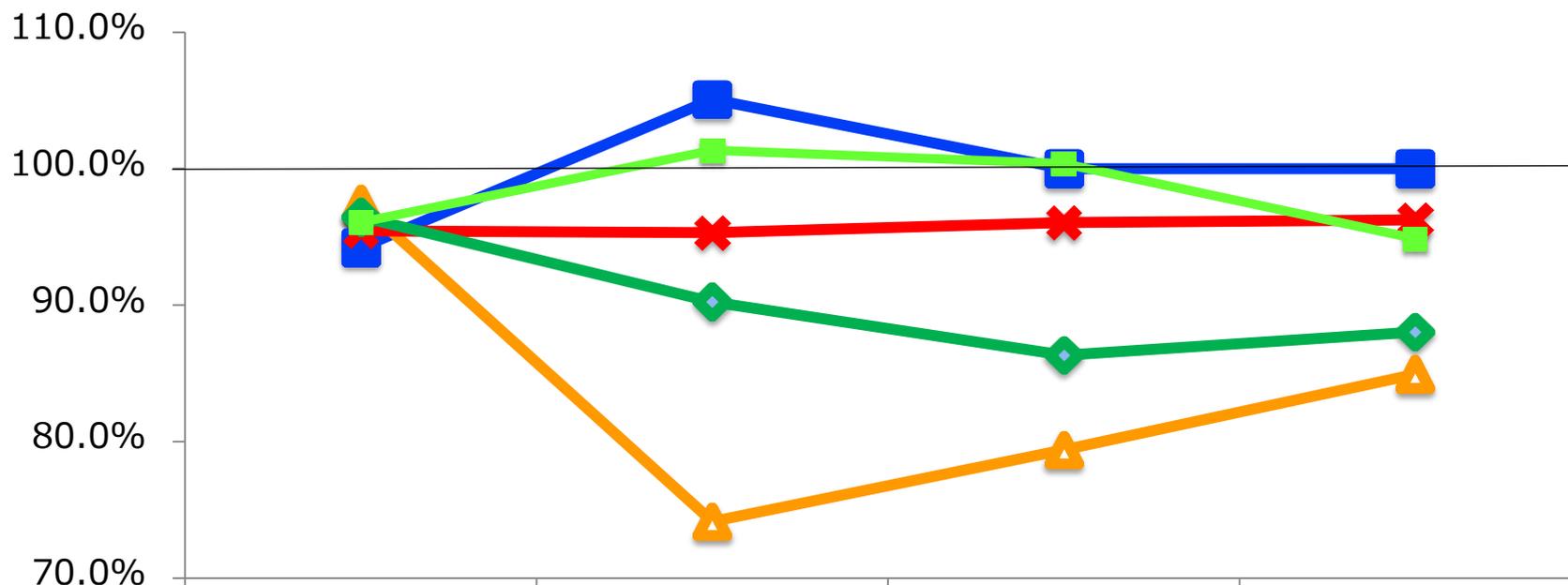
単位：百万m³(45MJ)

*[]内は、販売量増減(百万m³)を表示

*百万m³未満四捨五入



ガス販売量見通し 個別（用途別対年初計画）

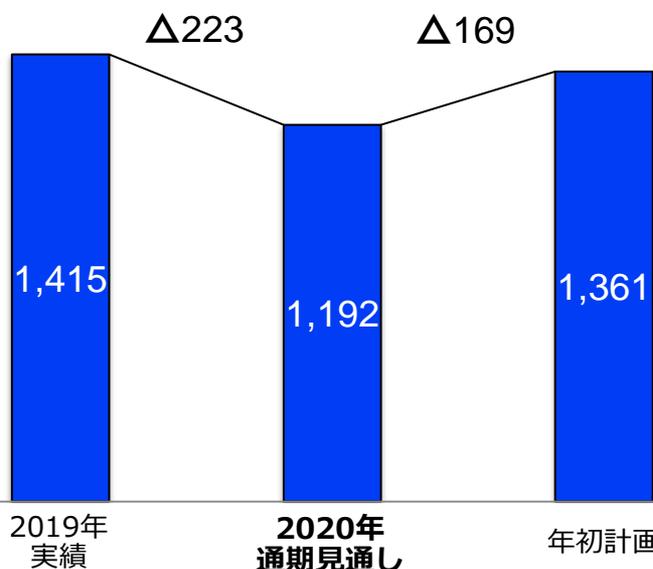


	1Q実績	2Q実績	3Q見通し	4Q見通し
■ 家庭用	94.2%	105.1%	100.0%	100.0%
■ 商業用	97.4%	74.2%	79.4%	84.9%
■ 医療・公用	95.4%	95.3%	96.0%	96.3%
■ 工業用	96.5%	90.2%	86.3%	88.0%
■ 卸用	96.1%	101.4%	100.4%	94.9%

売上高/営業利益見通し

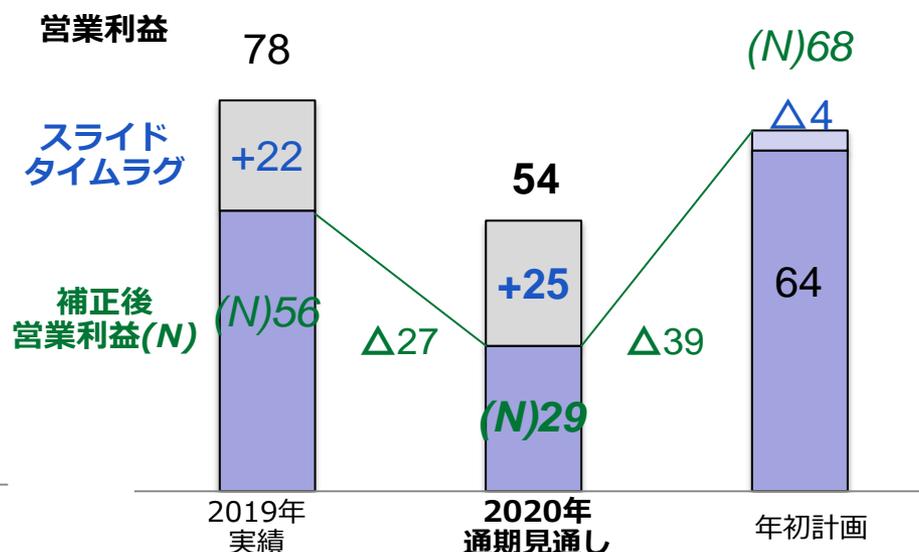
売上高

単位：億円
*億円未満切捨て



営業利益・スライドタイムラグ

単位：億円
*億円未満切捨て



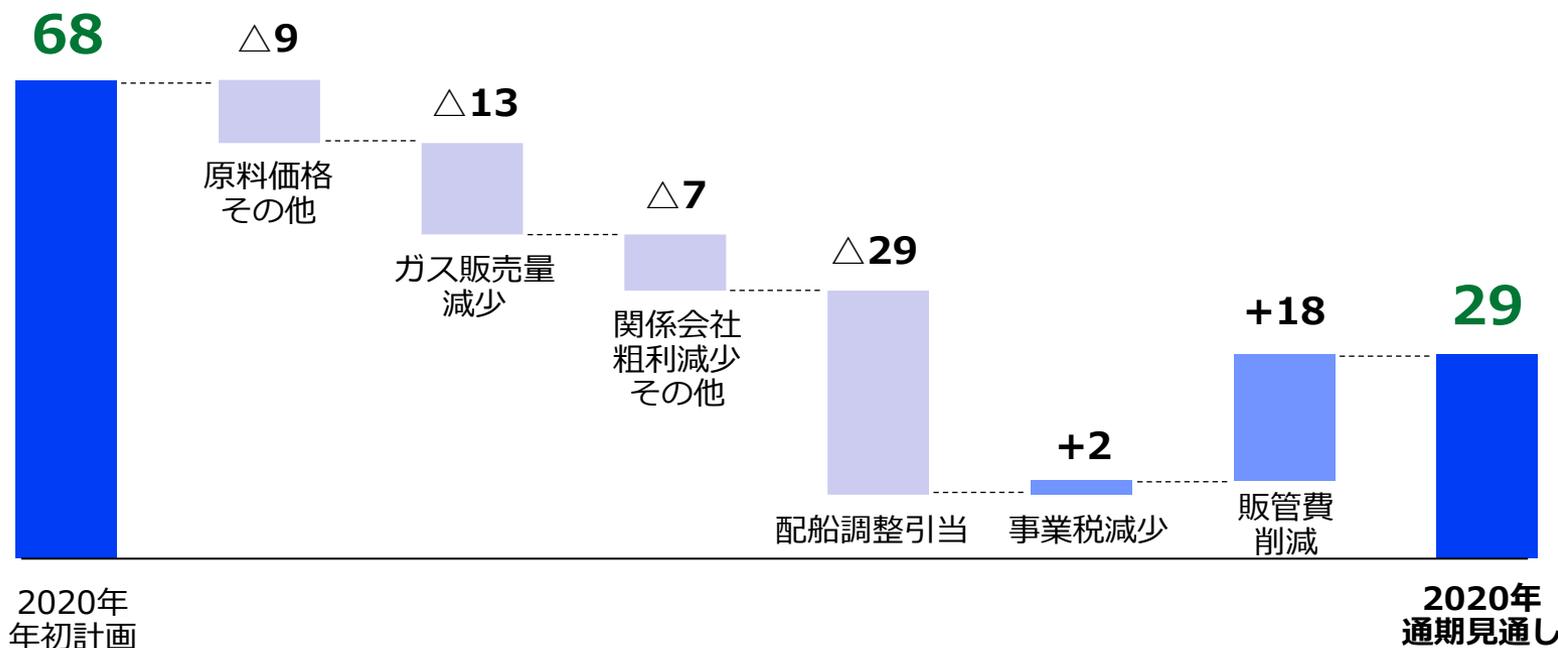
	2020年 1~6月実績	2020年 7月	2020年 8~12月想定
為替レート (円/\$)	108.4	107.2	110
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	50.2	41.0	45

粗利影響感度 (8月以降)	
(+) 1円/\$	△0.7億円
(+) 1\$/bbl	△0.5億円

営業利益見通しの分析（対年初計画）

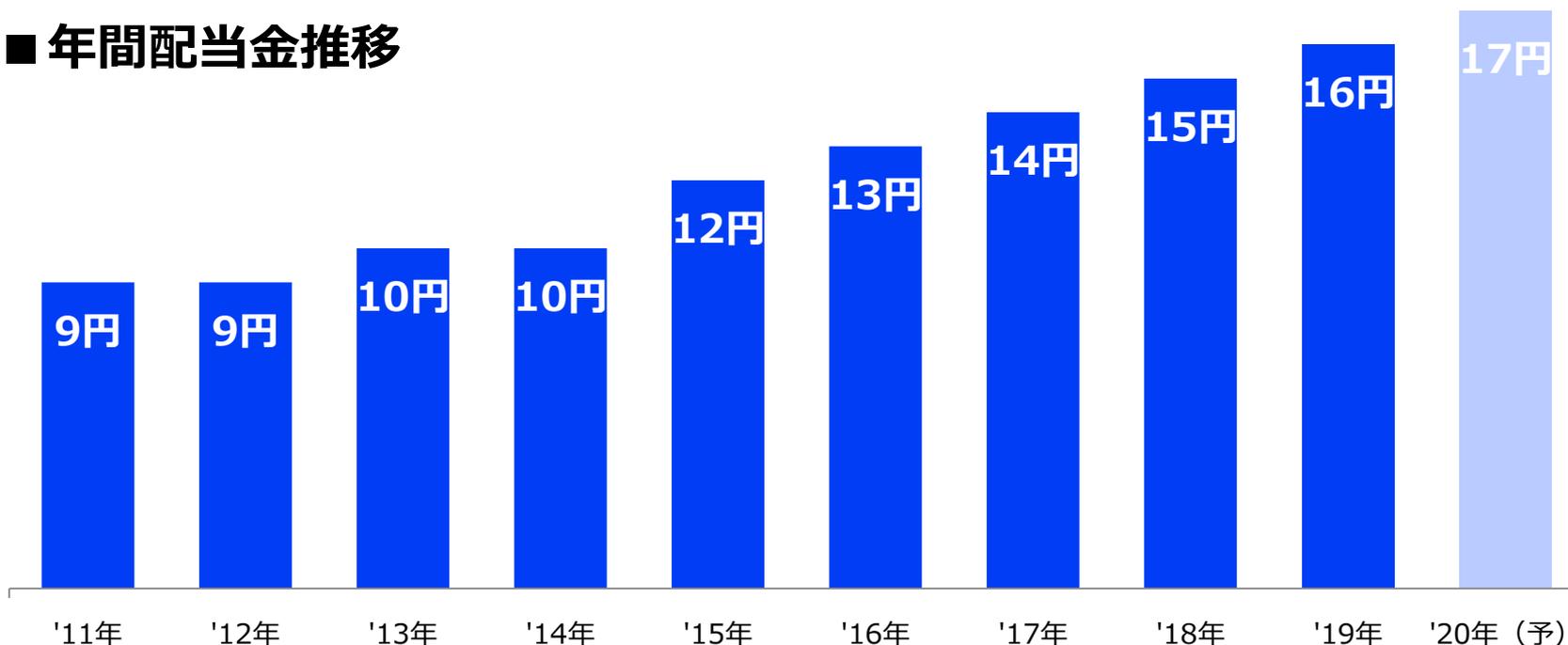
単位：億円
*億円未満切捨て

	2020年 年初計画	2020年 通期見通し	増減
補正後営業利益	68	29	△39
営業利益	64	54	△10
スライドタイムラグ	△4	+25	+29



配当方針	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 安定配当 ➤ 業績と株主資本配当率 (DOE) '19年 1.52% → '20年 (予) 1.53%
中間配当金	8.5円/株
期末配当金	8.5円/株 (予)

■ 年間配当金推移



Ⅲ. トピックス

原料における課題と取り組み

課題

全日本平均LNG輸入価格（JLC）低下による静岡ガス購入LNG価格とのスプレッド増大

要因

LNG市場の柔軟性拡大（価格・数量）



他社によるトレーディングの活発化



取組

- 袖師基地の優位性の活用
 - ✓ コンテナによるLNG販売の拡大
 - ✓ 中小型船によるリロードの実現
 - ✓ 季節間価格差を利用したトレーディング等
- 現行LNG契約の価格改定

トレーディング
機会の拡大

短期的な価格ト
レンドへの対応

再エネ活用と地域連携による電力事業の推進

島田市

- 太陽光発電設備や蓄電池の設置
- 上記活用による公共施設への電力供給
- 電気自動車や充放電器の設置

富士市

- 市有設備で発電した電力を購入
- 公共施設への電力供給
- 省エネ改修サービスの実施

- 再エネを活用した地域連携・分散型の電力事業
- エネルギーの地産地消の推進による地域の環境性・防災性向上



市有施設



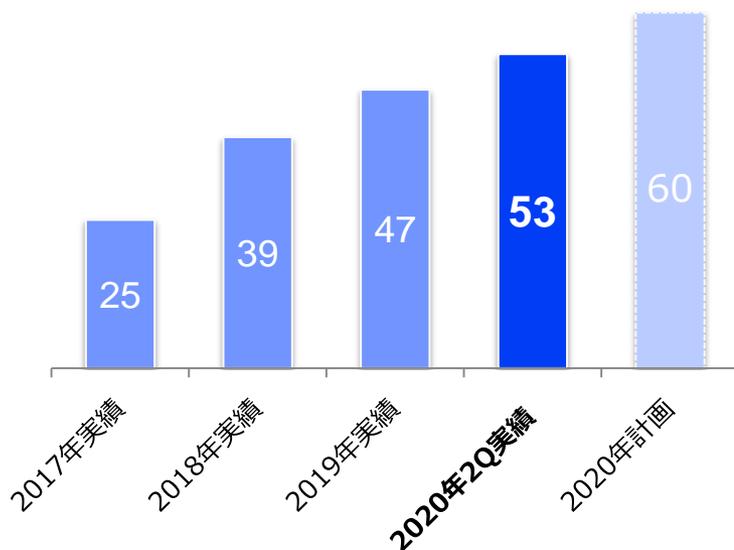
市有施設

市内

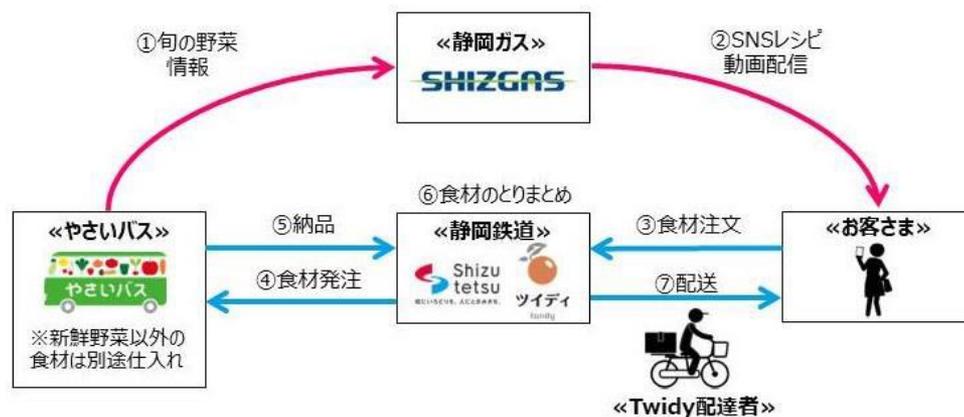
お客さま・地域とのつながり強化

- 「SHIZGASでんき」使用中戸数が5万件を突破
- 4社共同で地元の旬の野菜をお客さまへお届け、SNSでレシピ動画を配信

■ SHIZGASでんき 使用中戸数（千件）



■ 地元の新鮮野菜宅配サービス



新型コロナウイルス感染拡大時の取り組み

①社内における取り組み

- ・テレワーク（在宅勤務）、時差勤務、フレックスの活用
- ・社内外の会議のWEB化推進
- ・保安部門との動線分離



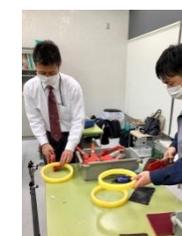
②非接点営業への取り組み（つながり継続）

- ・ショールーム閉鎖に伴い調理レシピ動画を公開
- ・訪問営業自粛に伴いガス機器説明動画を公開



③地域連携

- ・ガス管等を利用したフェイスシールドを作成し、地域の医療機関等へ提供
- ・「コロナに負けない！お客さま応援ランチ」として当社業務用のお客さまからお弁当をケータリング注文



IV. 参考資料

ガス販売量 個別



単位：百万m³
*百万m³未満四捨五入

	2019年2Q実績	2020年2Q実績	対前年同期
ガス販売量	797	739	92.8%
直売	482	455	94.4%
家庭用	51	51	101.3%
業務用	31	29	92.0%
工業用	400	375	93.7%
卸売	315	284	90.3%

直売内訳

大口	395	371	93.7%
小口	87	85	97.5%

※ 大口供給：年間ガス使用量10万m³以上

損益計算書



SHIZGAS

	2019年2Q実績	2020年2Q実績	対前年同期
売上高	779	666	85.5%
ガス	633	532	84.1%
LPG・電力/その他	146	133	93.4%
売上総利益	207	163	79.2%
ガス	174	133	76.8%
LPG・電力/その他	32	30	95.5%
販売管理費	136	136	99.4%
諸給与	55	55	99.9%
諸経費	49	48	96.8%
減価償却費	31	32	102.6%
営業利益	70	27	39.7%
スライドタイムラグ	+21	△ 5	-
（補正後）営業利益	49	33	67.7%

単位：億円
*億円未満切捨て